

答弁書第一四八号

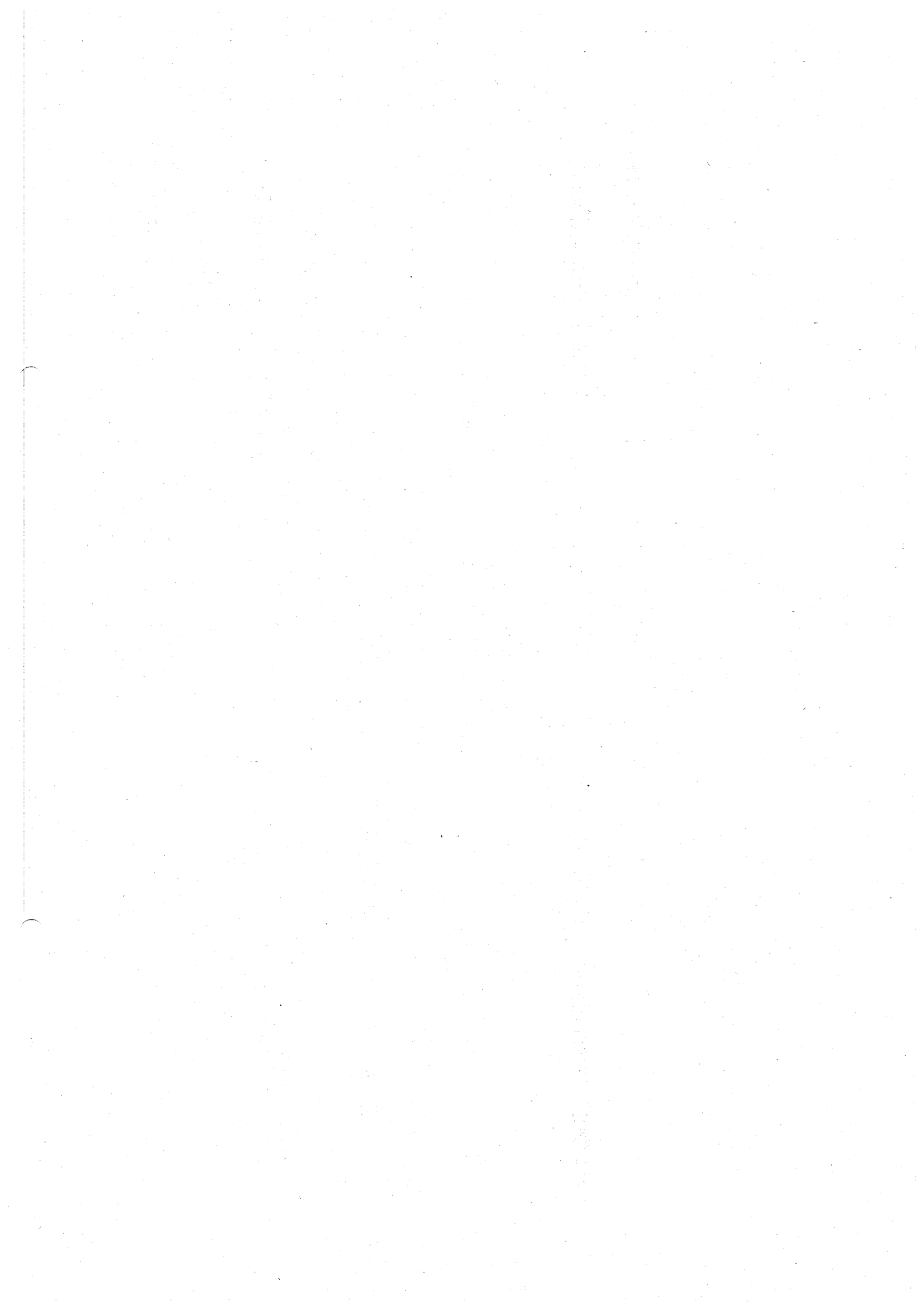
内閣参質一七一第一四八号

平成二十一年五月十二日

内閣総理大臣 麻生 太郎

参議院議長 江田 五月 殿

参議院議員中村哲治君提出ミャンマーへの経済援助を再開するという報道に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員中村哲治君提出ミャンマーへの経済援助を再開するという報道に関する質問に対する答弁書

一について

外務省として、御指摘の記事については承知している。

二及び三について

御指摘の記事のうち、「日本政府はミャンマー軍事政権に対する経済援助の凍結を二〇一一年にも解除する。」、「新首都ネピドーと最大都市ヤンゴン間の鉄道を電化する技術と資金数億円を供与する。」及び「日本は民主化への前進がみられるとして経済協力を再開する方針」という記述については、政府の見解を反映していない。したがって、御指摘の「援助の凍結を解除する可能性」について、ミャンマー連邦（以下「ミャンマー」という。）政府に伝えていない。

四について

我が国の対ミャンマー経済協力については、ミャンマー情勢等を踏まえつつ対応を検討していくことと
している。

